

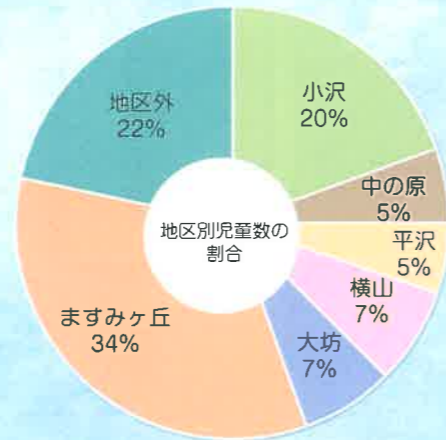
地区別 伊那西小学校児童の現状

皆様のご協力のおかげで児童数を増加させることができました。ありがとうございます。

伊那西地区が田舎暮らしモデル地域になることで、ますます良い状況になればと期待しています。今後も小学校との連携をさらに強めて児童数を増やす活動をしていきます。特認校制度導入後から地区外から多くの児童が伊那西小学校に通ってきてくれています。全校児童数56人中、地区外から通学する児童は12人・22%と高いことがわかります。学年ごとの人数にもばらつきがあることから、年によっては児童数が極端に少なくなることも予想されます。

令和2年 伊那西小学校児童 地区別分布

地区名	地区別児童数 単位(人)
小沢	11
中の原	3
平沢	3
横山	4
大坊	4
ますみヶ丘	19
地区外	12



伊那西小学校児童数推移と見通し

昭和58年は153人だった児童数も令和元年は46人まで減り、今後複式学級になる可能性もあります。特認校制度導入後から令和8年までの児童数予想値は全校平均は50.6人、地元児童数平均は43.6人です。地域の未来を考えれば、地元の児童数を増やして行くことが大切だと考えます。



事務局のメッセージ

私たちは先輩方が築き上げてくださった、伝統、文化、景観、幸せな生活などをしっかりと受け継ぎ、次世代につなげて参ります。地域の皆さんが安心して暮らし続けられる環境を作ること、Uターン、Iターンしやすい環境作ること、伊那西地区、伊那西小学校の魅力発信することなどの活動をして参ります。

私たちはまだまだ未熟でございます。皆様方のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。
伊那西地区を考える会の目的「伊那西地区の未来を考え地域の交流促進や活性化に寄与する活動を行う」

お問合せ先 E-mail:mirai.1724.kangaeru@gmail.com

発行責任者:伊那西地区を考える会 事務局 唐木 賢治

未来へつなぐ

「伊那西地区を考える会」



伊那西地区では平成28年に伊那西部保育園の休園問題が発生しました。

それをきっかけとして保育園の廃園や伊那西小学校の存続を危ぶむ声上がり、地域の将来を危惧した当時の区長会の呼びかけで「伊那西地区を考える会」(仮称)の立ち上げが提起されました。数度の準備会が開催されたものの、その時にはまだ最終的に会の発足には至りませんでした。

その後の2年間に、いくつかの有志による団体が伊那西小学校の環境整備や地域の活性化に向けた活動に取り組むようになり、これらの活動を支援・連携しながら、伊那西地区全体がまとまって地域の将来を考え、活性化に取り組んでいくことが重要との機運が高まって来ました。

こうした状況を受けて、令和元年度には7回の「伊那西地区を考える会」(仮称)準備会が開催され、区長会も参加・協力しながら発足に向けた協議を重ね、令和2年3月発足の運びとなりました。

- 1) 会の目的 … 伊那西地区の未来を考え、地域の交流促進や活性化に寄与する活動を行う
- 2) 対象地域 … 伊那西地区(小沢・中の原、平沢、横山、ますみヶ丘、大坊、内の萱)
- 3) 会の組織・役員体制
 - 会長 … 1名当年度区長会長
 - 副会長 … 7名当年度他3区長・3常会長、伊那西小学校長(公民館長)
 - 顧問 … 1名前年度区長会長
 - 事務局長 … 1名事務局の中から1名選出
 - 事務局 … 5名伊那西地区から各1名
- 4) 今後の活動
 - 伊那西地域の情報共有、情報発信
 - 伊那西地区と伊那西小学校、各団体、行政と連携体制の構築
 - 田舎暮らしモデル地域指定に向けての活動



伊那西地区を考える会

伊那西地区で暮らしませんか？

中央アルプスを源流とする清流小黑川と小沢川の間位置する伊那西地区は、起伏に富んだ地形川、森、山と緑豊かな自然に恵まれた地域です。林業や農業も盛んなこの地区。

田んぼや畑ではお米や野菜が育つ姿、実りと収穫。酪農家は牛を育て乳を搾り、果樹園では春は花咲く姿を秋は実る姿。

その味わい、四季のそこで暮らす人々の営みは美しい風景となり、それはまるで楽園のようです。伊那西地区で私たちと一緒に暮らしを楽しみませんか！

① 伊那西小学校

「特色ある教育環境を生かして、一人ひとりの個性を尊重し、明るく伸び伸びとした教育」を保護者が希望された時に、一定の条件をもとに校区を越えて市内どこからでも入学または転学が認められた学校です。

- (1) 自然豊かな地域の特性をいかした体験的な教育活動の推進
～学校林など豊かな自然の中で学ぶ～
- (2) 地域に根ざし、地域とともに歩む学校
～「暮らしのなかの食」「食農体験」「地域の方から学ぶ」～
- (3) 一人ひとりの個性を大事に個の能力を伸長する
～少人数をいかして学力向上を図る～



学校教育目標

かしこさ やさしさ たくましさ

知「豊かな知性と豊かな学力」 徳「豊かな人間性」 体「たくましい心と体」



④ 平 沢

小沢川の上流に位置し、河岸段丘の谷間と段丘上からなる集落です。江戸時代には権兵衛峠を通して木曾谷へ米を運ぶ物流の拠点でした。地区内には、きのこのような珍しい形をした櫃岩（ひついわ）があります。また、お釈迦様の涅槃図を保存していて、毎年2月に区民が集まって、甘茶とやしょうまを食べてお祈りする行事があります。



⑤ 小 沢

伊那西地区では伊那市街に近く、名の通り小沢川沿いの区。お盆には児童の行事として「振り万灯」が行われます。80年以上続いている伝統的な迎え火の行事です。



⑥ 中の原

国道361号と西部広域農道（通称：大型農道）の交差点（中の原）付近の地域で、コンビニエンスストアやガソリンスタンド、飲食店等が隣接しています。地区児童会やPTA活動は隣の小沢区と一緒に活動し、お楽しみ会などの行事を行っています。



② 内の萱

信州そば発祥の地、行者そば梅庵、小黑川渓谷キャンプ場、西駒登山道入口でもあって多くの人々が訪れます。



③ 横 山

標高約900mに位置する集落で鳩吹公園があります。鳩吹山城址、春日社など歴史も深く、豊かな自然、果樹、田畑、見る、遊ぶ、食べる、飲むが楽しめる景観最高の地区です。



⑦ 大 坊

小黑川沿い。谷間の小さな集落です。刻一刻と移りゆく自然の様々な表情、その一瞬一瞬を味わい尽くす暮らし。それはきっと素敵なシャングリラ♡



⑧ ますみヶ丘

天竜川の支流、小沢川と小黑川の間広がる高台に位置し、伊那西地区の学び舎「伊那西小学校」があります。県内有数の酪農地帯です。伊那市駅には車で10分、小黑川スマートインターチェンジまで5分。広くて平らな区所有の憩いの森林や、南アルプスを眺める酪農景観など、心豊かに暮らすための自然環境も最高の場所です。

